

企業向けコミュニケーション支援研修

【神奈川県聴覚障害者福祉センター 聴覚障がいの理解促進】

対象：聴覚障がい者を雇用した神奈川県内の企業等

（横浜・川崎を除く）

費用：初回は無料

研修内容（一例）

- ・聞こえない体験、聞こえないってどういう事？
- ・聴覚障がい者への配慮、接し方や伝え方
- ・職場で使える手話や、音声認識の上手な使い方
- ・手話通訳派遣制度、雇用助成金など

研修時間、内容などご相談に応じます。（主な流れは裏面）

音声を文字に変えるソフトや機器、マイク等についても
お気軽に、お問い合わせください。

問い合わせ 神奈川県聴覚障害者福祉センター 施設事業課
担当：湊・佐藤
TEL0466-27-1911
FAX0466-27-1225

企業向けコミュニケーション支援研修の流れ (一例)

1. 職場ご担当者様との打合せ

(仕事内容、職場環境等、困り事や不安な事などを伺います)



2. 雇用された聴覚障がい者との面談

(コミュニケーション方法を確認し、困りごとや必要な支援等を伺います)



3. 研修内容のご提案

(職場に即した、個別の研修内容をご提案します)



4. 研修実施



5. 研修実施後のフィードバック

(聴覚障がい者ご本人、または企業担当者様のご相談に応じます)

一口に、聴覚障がいと言っても、補聴器を活用し話す人、手話を用いる人、筆談でやり取りができる人、筆談が苦手な人など、コミュニケーション方法はさまざまです。

聴覚障がい者への伝え方、コミュニケーション方法を知る事で意思疎通がしやすくなり、業務伝達のミスが減り、仕事の効率化が図れます。

聞こえる方たちは、コミュニケーションの幅が広がり、チーム力・企業力のアップにもつながります。

職場で使える手話や音声認識ソフト等の活用で、互いのパフォーマンスが上がります。

上記の流れは一例です。まずは、お気軽にご相談ください。